（様式１－３）

ものづくりマイスター/ＩＴマスター/テックマイスター実技指導に係わる材料費届出書

|  |  |
| --- | --- |
| 企業名 | 企業名  住所  電話番号　　　　　　　　　FAX  担当者 |
| 材料発注先 | 業者名  住所  電話番号　　　　　　　　　FAX  担当者 |
| 納品書 | この用紙の裏に貼り付けてください。 |
| 実技指導日 | 令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日  の材料費　　　受講者　　名分 |
| 指導した  マイスター等  の氏名 |  |
| 注意事項  ①　受講回数×受講人数×2,000円の上限を超えることは出来ない。  　　例）受講回数10回　受講人数10人の場合  10×10×2,000×1.1＝220,000円が限度額  ②　納品書は、原本をこの用紙と一緒に送付してください。  　　請求書（宛名「秋田県技能振興コーナー」）は、業者から直接当方へ送付すること。  ③　材料費が、①の方法で計算した場合に、上限を超える請求額となる場合は、超えた金額は企業側の負担となるので、その場合は学校・協会と２枚に分けて請求書をあげてもらうこと | |